

ジェンダー研究

No. **25**
2022

Special Section

ジェンダーの視点に基づく美術史研究の現在

現代社会の表象におけるジェンダー美術史的方法論の導入
——近現代日本の〈海女〉の表象を例に

吉良智子

エロスの政治学——1960-70年代の「日本の」美術

中嶋泉

モダニズムと「女性」芸術家——ロメイン・ブルックスのサフィック・モダニズム

天野知香

戦時下を生きた女性画家と“越境”——長谷川春子・谷口富美枝・新井光子

北原恵

特別寄稿

ジェンダー視点が拓く美術史・イメージ研究の地平——4報告への応答

香川檀

コンスタンス・スチュアートの戦争——女性と記録写真の剰余

タマール・ガーブ 内山尚子訳